

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 11月 2日
留学先大学	マラヤ大学（日本語名） Universiti Malaya（現地言語名）
留学先の所属学部等	☐ 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名： 現地言語での名称： ☒ 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している ☐ その他：
留学期間	2024年10月～2025年8月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
学年 ※出発時の本学での学年	2年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

留学の手続きや渡航までの準備としては、留学報告書を読んだり、事務室を通じて連絡先をいただいた同じ大学に留学していた先輩に質問したりして情報を集めました。

準備不足だったことは、英語学習です。2年生になって必修の課題をやることに精一杯で自分の勉強に時間を割くことが出来ず、夏休みも帰省や渡航の準備であまり勉強することが出来ませんでした。留学に来て、自分の英語力の無さを日々実感しています。日常会話や授業についていけないと感じる時もあるので、英語を復習すべきだったと感じています。留学中は授業が少ないので一人の時間が多く、勉強することも可能だと思います。マレーシアでも日本の教材は手に入れることが出来ますが割高なので、もう少し自分の使い慣れている教材を持ってくるべきだったと反省しています。

II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい

ビザの種類：Single Entry Visa(eVISA)/学生ビザ	申請先：EMGS
ビザ取得所要日数：Single Entry Visa(eVISA)→数日、 学生ビザ→ (申請してから何日/ 何週間要したか)	ビザ取得費用：約 5 万円

1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？

- ・パスポートサイズの証明写真
- ・マラヤ大学からの Offer Letter
- ・パスポートの個人情報ページ
- ・明治大学の Confirmation Letter
- ・Health Declaration (手続きの際のサイトにフォーマットあり)

マラヤ大学からの PDF での説明がありました。基本的には、マラヤ大学の留学手続きの際に必要な書類と大学から発行される書類を提出する形になります。

2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

すべてオンラインで手続きしました。

大学から Offer Letter を受け取った後、EMGS のサイトで学生ビザを申請、申請が 70%になるとビザ承認書(eVAL)がダウンロード可能。その書類を提出し Single Entry Visa(eVISA)取得。

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

面接なし

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

マレーシアでは、Single Entry Visa(eVISA)と学生ビザの 2 種類が必要で、申請も別途で行う必要があります。

Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

- ・携帯のSIM ロック解除、携帯番号の一時停止の手続き
- ・デビットカードの作成(Wise)：入国より前に住居の初期費用を払う必要があったため、海外送金や現地でATMでの現金の引き出しが可能なカードを作成しました。
- ・現金調達：現地で両替するのが不安だったので、成田空港で両替してから渡航しました。日本で両替する方がレートが高いので、現地で両替でも問題ないと思います。
- ・予防接種：義務付けられているものはありませんが、心配であれば受けるべきだと思います。複数回受けるものもあり、私は最後のワクチンを受けることが出来ないまま渡航しているので、早めに受けることをお勧めします。
- ・日本の本人確認書類：今のところ使っていないですが、パスポートを紛失した際の再発行には、6か月以内に発行された戸籍謄本が必要なようです。また、後述してあるようにスマホを買い替えたのですが、その際に一時的にWiseのアカウントにログインできなくなりました。当時パスポートはビザ発行のため提出していたのですが、日本からマイナンバーカードを持ってきたので、本人確認ができ解決しました。パスポートのコピーを持っておくと、原本が無くても、病院での診療を受けることができます。

Ⅲ. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	マレーシア航空				
航空券手配方法	マレーシア航空の公式サイト ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	クアラルンプール国際空港	現地到着時刻	16:45		
キャンパスへの移動手段	☐ 大学手配の迎え	☐ 知人の迎え	☐ 公共交通機関 (☐ バス ☐ 電車)	☒ タクシー	☐ その他 ()
移動の所要時間	1 時間程度				

空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等
大学の寮ではなく、キャンパス外に住むことが決まっていたため大学のピックアップサービスは使わず、Grabでタクシーを呼び自宅まで移動しました。(2500 円程度)

大学到着日	月 日 時頃
-------	--------

2. 住居について

到着後すぐに住居入居できましたか？	☒ はい ☐ いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。
住居のタイプ	☐ 寮 ☒ アパート ☐ その他 ()	
部屋の種類	☒ 一人部屋 ☐ 二人部屋 ☒ その他 (シェアハウス)	
ルームメイト	☐ 日本人学生 ☒ 他国からの留学生 ☐ その他 ()	
住居を探した方法	☐ 大学の斡旋 ☐ 自分で探した ☒ その他 (先輩からの紹介)	
住居の申込み手順	先輩から住居を紹介していただき、その先輩から住居の管理人の方の連絡先をもらって手続きを行いました。	

住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？

渡航前に先輩から紹介していただきました。大学の寮は先着順で募集され、状態があまりよくなかったり大学から遠かったりというような話を聞くので、キャンパスの外のコンドミニアムに住んでいます。シェアハウスですが個人の部屋があり、基本的には一人で過ごすことができます。自分の部屋の鍵が開かなくなったことがあったので、鍵は使わずに生活しています。

先日、オーナー都合で今年中に退去するように言われたので、現在別の住居を探しているところです。

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	☒ あった ☐ なかった
日程	9/23-27
参加必須ですか？	☐ 必須 ☒ 任意参加
参加費用は？	☒ 無料 ☐ 有料（金額： ）
内容と様子は？	留学生全体で楽しむゲームやクラブ活動の紹介、キャンパスツアーなど 何人かの日本人や他国の友人を作ることが出来ました。ここで友人を作ると、ビザや大学の手続きについて質問や確認をし合うことができるので、行くことをお勧めします。参加が必須なわけではないので、最終日は参加しませんでした。最終日のイベントでは、自分の国の伝統的な服を着るよう言われました。
留学生用特別ガイド	☒ あった ☐ なかった
授業開始日	10月7日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？	
現地到着後 1 か月以内に大学内のビザユニットにパスポートと書類を提出する必要があります。必要な書類は、大学についてからもらった承認書・eVISA と健康診断の証明書でした。待ち時間はほとんどありませんでした。 私の場合は特殊で、入国の際にオートゲートを通ってしまったため、必要なスタンプを受け取ることが出来ませんでした。その代わりとして、入国の際に必要なだった Malaysia Digital Arribal Card のメールのコピーも提出して申請を行いました。	
2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
到着後 1 週間以内に健康診断を受診する必要があります。EMGS が提携している病院でなくてはならないので、公式サイトのリストに載っていた病院に受診しました。病院によっては土日も行っていると書いてあったのですが、実際に行ってみると平日のみと言われました。視力検査を行うので、必要な方はコンタクトレンズの予備や眼鏡を持参してください。大学ではお金はかからないと説明され、友人も無料だったと言っていたのですが、私の場合はなぜか必要書類の記入のため 5 リンギット支払いしました。	
3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
していません。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
現地についてすぐ、携帯電話ではなく、SIM カードを空港内の Hotlink というショップで購入しました。店員さんが差し替えてくれて、元々入っていた SIM カードは返してくれます。 渡航後一か月経たずにスマホが壊れてしまい、現地の apple store で新規購入しました。マレーシアでスマホが使えなくなると、マップでルートを調べたり Grab でタクシーを呼んだりということが不可能になり、移動が困難になるので注意が必要です。私の場合は、近隣の日本人の友人にお願いして Grab を呼んでもらいました。現地の方が日本で購入するより値段が高かったのが、寿命が近いと感じている場合は日本で買い替えておくのが賢明かと思います。SIM カードは差し替えるだけで使えました。ほとんどすべてのアプリが日本の電話番号またはアップルアカウントに紐付いていたため、引継ぎにかなりの時間を要しました（1 週間程度）。	

V. 履修科目と授業について**1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？**

- ☐ 出発前に（ 月 日頃）
☐ オンラインで登録 ☐ 志願書類に記入して登録 ☐ できなかった ☐ その他（ ）
- ☒ 到着後に（9 月 20 日頃）
☒ オンラインで登録 ☐ 国際オフィス等の仲介 ☐ できなかった ☐ その他（ ）

登録時に留学生として優先されることはありましたか？

- ☐ あった ☒ なかった

優先が「あった」方はどのように優先されましたか？**優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？**

留学生と現地学生の履修登録は別物として扱われているようです。留学生用の枠があり、先着順にマラヤ大学のウェブサイトに登録しました。登録方法については、大学からメールで PDF が送られてきたので、それに従って行いました。

2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？

先着順のため、1 つだけ希望の授業を取ることが出来ませんでした。ほとんど希望通りでした。遅れるとどんどん枠が埋まっていくので、履修登録の開始時間に合わせて登録すべきだと思いました。事前に履修登録のウェブサイトに入れるかを確認しておくとういことです。履修を確定してしまうと、履修期間内でも自分では変更できなくなりますが、先着順のためほとんどの人が確定させているようです。確定後は留学生用の事務室(ISC)にメールで連絡すると、変更できます。留学生の数が多く、返信が来るまで 1 週間近くかかったので変更できないと思って履修を組んだ方がよいと思います。

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入							
	月	火	水	木	金	土	日
5 : 00							
6 : 00							
7 : 00							
8 : 00							
9 : 00	授業	自主学習	自主学習	自主学習	課題など	課題など	課題など
10 : 00	授業	課題	課題	洗濯			
11 : 00	授業	課題					
12 : 00	学食	学食	学食	昼食			
13 : 00	帰宅						
14 : 00	洗濯	授業	授業	授業			
15 : 00		授業	授業	授業			
16 : 00	授業（オンライン）	授業	課題				
17 : 00	授業（オンライン）	課題	課題	授業			
18 : 00	授業（オンライン）	課題	夕食	授業			
19 : 00	夕食	夕食		チュートリアル			
20 : 00				夕食			
21 : 00							
22 : 00							
23 : 00							
24 : 00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舍、生活全般について等、自由に書いてください。

・マラヤ大学、プログラムについて

敷地がとても広く、大学内もバスや車が多く通っています。学部ごとに建物がまとまっており、留学生は学部に関係なく授業を取ることが出来るので、移動が遠く大変な場合や、地図を見ても教室がどこかわからない場合があるので事前に授業の教室を確認しておくことをお勧めします。また、マレーシアでは外はずっと夏のように暑いですが、教室や図書館はとても寒いです。（おそらく設定温度は 17 度くらいで、長袖にパーカーを着ても寒いこともあります。）留学生は 20 単位（6～7 授業）まで履修可能なのですが、多くの留学生は 3、4 授業履修して、様々な場所に旅行する計画を立てているようです。私は留学期間が 1 年で、単位をなるべく取らないと卒業できない可能性があるため、6 つ履修しています。金曜日が基本的に授業がないので、三連休を作ることが出来ます。

・授業について

まだ始まったばかりで、詳しく書くことが難しいのですが、3 時間の授業または 2 時間+1 時間のチュートリアル（授業内容についてのディスカッションやプレゼンテーション）という構成になっています。シラバスや時間割にチュートリアルの記述がなくても、チュートリアルがある場合があるので、注意が必要です。課題について初回の授業から詳しい説明があり、多くの授業は 7、8 週目と 13、14 週目に大きな課題があります。グループでのプレゼンテーションやレポート作成が多く、量も多いので驚きました。教育学部の授業では、子供のためにイベントやアクティビティを考えて実行するような課題もあり、明治大学とは大きく異なっています。授業によっては、マレー語が普通に使われる場合もあり、レポートや発言も英語かマレー語で行うように言われることもあるので、話についていけなくなることもあります。現地の学生たちもほとんどがマレー語を母語としているようで、マレー語で会話している姿も良く見かけます。

・宿舍について

前述したように、大学外のマンションにシェアハウスをしているのですが、基本的には 1 人部屋で自由に過ごすことが出来ています。トイレと洗面も個人のものを使っています。寮には相部屋しかないため、応募しなかったのですが、複数の友人が寮の募集に落ちたと言っていたので大学外に住むことも視野に入れた方がよいのかなと思います。また、寮に住んでいる友人に聞いてみると、部屋や水道が汚い・雨が入ってくる・電子レンジがない・寮の周りにサルが出る・大学のキャンパスにそこまで近くないというような話を聞くので、個人的には大学外に住むという選択で良かったと思っています。多くの日本人留学生の友人は、大学外に住んでいます。寮よりは高いですが、東京で一人暮らしをするよりは安く住むことが出来ます。ただし、マンションでも小さな虫がキッチンや部屋、米によく出ます。

・生活について

マレーシアにはダイソーやドン・キホーテ、イオンのような日本のお店があったり、日本食を扱うレストランやスーパーがあるので、買えないものはほぼありません。もともと一人暮らしをしていたので、基本的に自炊をしています。ただ、大学内に多くの学食やカフェがあり、地元の料理を楽しむこともできます。特に学食は安く、お腹いっぱいまで食べても 300 円程度なので昼食は大学で食べることが多いです。持ち帰りもできるので、夕食のために持ち帰る学生もいます。マレー料理には辛い物が多く、個人的には好きなので毎日の楽しみの一つになっているのですが、他の日本人の友人たちはほとんどが辛い物が苦手で、苦労しているようです。大学まではバスで通学しています。touchn'go という Suica のようなカードでバスや電車に乗車でき、一回 30 円程なので非常に安いです。ただしバスは遅れることが多く、知らない間に 1 本運休になっていたこともあります。Grab というアプリでタクシーを手軽に呼ぶことができ、非常に安いので電車で行くより車で行った方が早く着くときによく利用しています。日本と動画や音楽サービスのサブスクリプションが異なっていて、同じ Netflix や Amazonprime ビデオのようなサービスでも、提供されている動画が違います。（例えば、Netflix がマレーシアで加入した方が少し安く、ジブリなど日本で提供されていないものが見れる分、日本の映画やドラマは少なめです。友人は有料の日本の VPN を利用しているようです。）音楽に関しては、Spotify は現地の支払い方法でしか受け付けていなく、LINE ミュージックは日本で作成されたアカウントしか受け入れていないので、スマホを壊したことにより使用できなくなりました。

今まで生活してきて痛感したのは、留学は人に頼らなければやっていけないということです。今までは人に頼るのは控えるべきと考えてしまい、なるべく自分で解決しようとしていたのですが、ビザの手続きや住居・日常生活など様々な事柄について、現地の大学の事務や学生のバディ、シェアハウスで一緒に住んでいる人、前年に留学していた先輩などに頼らなければ、わからないことだらけでした。また、GoogleMap を使っても通れない道を示されたり、どこの建物なのか分からなかったりして目的地にたどり着けないことが多く、近くにいる人に道を尋ねることも多々あります。自分が今困っていると周囲に伝え、助けを借りることも重要で必要なことなのだと学びました。私のメールアドレスも公開されると思うので、困ったことや気になることがあればぜひ連絡してほしいです。